

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年2月2日 (2012.2.2)

【公開番号】特開2010-145979(P2010-145979A)

【公開日】平成22年7月1日 (2010.7.1)

【年通号数】公開・登録公報2010-026

【出願番号】特願2008-326591(P2008-326591)

【国際特許分類】

G 0 3 B 7/099 (2006.01)

H 0 4 N 5/235 (2006.01)

G 0 3 B 7/091 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 7/099

H 0 4 N 5/235

G 0 3 B 7/091

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月14日 (2011.12.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の撮像モードのうちのいずれかの撮像モードを選択可能な撮像装置であって、
被写体からの光を分解した複数の色成分のいずれかの値に応じた第 1 の測光値、及び、
被写体からの光の輝度成分の値に応じた第 2 の測光値のいずれかを取得する測光手段と、
前記測光手段により取得された測光値に応じて露出制御を行う露出制御手段と、
を備え、

前記測光手段は、選択されている撮像モードに応じて前記第 1 の測光値及び前記第 2 の測光値のいずれかを取得することを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記測光手段は、所定の色成分が支配的な被写体を撮像するための撮像モードが選択されている場合、前記第 2 の測光値を取得することを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記被写体を照射する発光手段を更に備え、

前記測光手段は、前記発光手段を照射して撮像する撮像モードが選択されている場合、前記発光手段の発光量を決定するために測光値を取得する際には、前記第 2 の測光値を取得することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記第 1 の測光値は、前記複数の色成分のうち、最大の値を有する成分に応じて決定されることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 5】

複数の撮像モードのうちのいずれかの撮像モードを選択可能な撮像装置の制御方法であって、

前記撮像装置の測光手段が、被写体からの光を分解した複数の色成分のいずれかの値に応じた第１の測光値、及び、被写体からの光の輝度成分の値に応じた第２の測光値のいずれかを取得する測光工程と、

前記撮像装置の露出制御手段が、前記測光工程において取得された測光値に応じて露出制御を行う露出制御工程と、

を含み、

前記測光手段は前記測光工程において、選択されている撮像モードに応じて前記第１の測光値及び前記第２の測光値のいずれかを取得することを特徴とする撮像装置の制御方法。

【請求項６】

コンピュータを、請求項１乃至４のいずれか１項に記載の撮像装置の発光手段を除く各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

上記目的を達成するために、本発明による撮像装置は、複数の撮像モードのうちのいずれかの撮像モードを選択可能な撮像装置であって、被写体からの光を分解した複数の色成分のいずれかの値に応じた第１の測光値、及び、被写体からの光の輝度成分の値に応じた第２の測光値のいずれかを取得する測光手段と、前記測光手段により取得された測光値に応じて露出制御を行う露出制御手段と、を備え、前記測光手段は、選択されている撮像モードに応じて前記第１の測光値及び前記第２の測光値のいずれかを取得することを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

また、上記目的は、複数の撮像モードのうちのいずれかの撮像モードを選択可能な撮像装置の制御方法であって、前記撮像装置の測光手段が、被写体からの光を分解した複数の色成分のいずれかの値に応じた第１の測光値、及び、被写体からの光の輝度成分の値に応じた第２の測光値のいずれかを取得する測光工程と、前記撮像装置の露出制御手段が、前記測光工程において取得された測光値に応じて露出制御を行う露出制御工程と、を含み、前記測光手段は前記測光工程において、選択されている撮像モードに応じて前記第１の測光値及び前記第２の測光値のいずれかを取得することを特徴とする本発明による撮像装置の制御方法によっても達成される。